

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、8月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、巻頭コラム「追いつかれた逃亡者」については、以下のようなお意見・ご感想をいただきました。

■日本全体が老い疲れてしまったような状況では光が見えなかった。(匿名希望)

特集「スーパーコンピュータ『京(けい)』』については、以下のようなお意見・ご感想をいただきました。

■できれば、世界 No.1 を達成し、種々の賞を受賞した 2011 年度中に取り上げてほしかったです。(匿名希望)

■ドキュメンタリー的要素もあり興味を持ってました。ここまでの特集になれば、最後のページにまとめや後書き的なものがあれば、良かったかと思えます。(五味 弘)

■「京」にまつわる、政治的思惑やそれに対する科学界からの反応などのいきさつを報道で見ると、一研究者として、危惧を抱いていたが、世界レベルの業績、成果で批判を覆したことは嬉しかった。関係者各位の努力と忍耐力、またプロジェクトをまとめあげた方々のマネジメント能力に敬意を表する。(匿名希望)

■「京」については、よくこれだけの性能のモノを作れたな、と思う。これでプロセッサが Sparc ではなく自前の物だったら、もっと感動できただろう。(平林健二)

■知りたいと思っていた情報が満載であり、また、開発の経緯や苦労もよく分かり、読んでいて面白かった。非専門家にも比較的分かりやすい説明であり、好奇心を満足できた。今後このような特集を望む。(匿名希望)

■多額の税金を使って開発したスパコン「京」を日本国民のためにどう有効活用していくかという視点での記事が少ないのが残念でした。税金で国産スパコンを作る目的はいったい何なのでしょう？ 本当にそれは純国産なのでしょう？ 個人的には、民間で開発するスパコンを購入し、日本社会の課題に迅速に対応し効果をすばやくだしていく、そういった情報社会であってもよいと考えています。(匿名希望)

■記事の中に GPGPU に触れた部分がありましたが、特集を組んでいただけるとさらにいいです。(匿名希望)

■プロジェクトの概要から始まり、CPU やメモリなどの基本部品、設備構造まで、各部門に対して丁寧な解説が行われており、「京」というシステム全体の理解に役立った。利用例や分析結果など、成果についても、早く知りたいと思う。(匿名希望)

■今回の特集は本格利用に近い中で良い時期であった。しかしその真価が問われるのはこれからである。今後ある程度成果等が出揃ったところで、改めて利用・運用の実際について再特集があればよいと思う。(匿名希望)

「1. プロジェクト概要」

■話題の「京」プロジェクトの経緯を(困難な状況も)簡潔に把握することができて良かった。(匿名希望)

■他の記事との内容の重複が目立った。(匿名希望)

「8. 計算科学研究機構の施設と設備」

■スーパーコンピュータの実際の筐体を見たことはなかったが、「京」の全 864 筐体は空間的にどれだけの大きさとなるものかが分かり良かった。(永津貴大)

■瞬停対策として「京」自身のキャパシタンスを考慮したレベル分けを行ったことに驚いた。(匿名希望)

シニアコラム「IT 好き放題: プログラミング言語 Ruby の国際標準化、および解説「Ruby の JIS 規格化・ISO 規格化を祝って」については、以下のようなお意見・ご感想をいただきました。

■Ruby に関する 2 つの記事はタイムリーで良かったです。逆に Ruby の欠点も含めて小特集してほしいと思います。(五味 弘)

■共に Ruby の国際標準化をテーマとしており、重複感があった。(匿名希望)

小特集「夏休み自作自習」については、以下のようなお意見・ご感想をいただきました。

■昨年の「夏休み工作のためのフィジカルコンピューティング」がとても面白かったので、今年も期待していたのですが、少々パワーダウンしていて残念です。(匿名希望)

■ハードルが低い柔らかめのテーマがあるのは良いと思うので、定期的に掲載してもらえればと思う。(匿名希望)

■夏休みの自作自習特集だけでなく、毎回何かしらの自作自習ページがあるといういろいろ興味が掻き立てられると思います。(匿名希望)

■夏休み自作自習の記事を読んでいて知的好奇心が掻き立てられた。高校卒業以来、プログラミングから遠ざかっていたが、これを機にまた携わりたいと思うようになった。(匿名希望)

「1. 3D プリンタで遊ぼう」

■お金のかからない企画のほうが良いのではないだろうか。(匿名希望)

■以前から興味を持っていた3Dプリンタの使い方の概要が少し理解できたように思います。さらにコツが載っていて興味を掻き立てられました。「美しい印刷には試行錯誤が必要」には同感です。体験することが最終目的にならないよう心がけたいです。(匿名希望)

「2. ProcessingではじめるKinectプログラミング」

■「Light Coding」等の仕組みの説明がもう少しあると良いのではないかと思った。(永津貴大)

■KinectとProcessingの企画は、非常にタイムリーだと感じた。さっそく、「夏休み自作自習」を実践したいと思う。(匿名希望)

解説「Business Continuity(事業継続)実現に向けた情報システム技術」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■何が問題でどう解決したかが、分かりやすく語られていたと思う。(匿名希望)

コラム「IT先生、エジプトでITを教える:教えるのはメタスキルちゃ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■日本の教員がエジプトで活躍していることを嬉しく感じました。(匿名希望)

■竹内先生がエジプトで教鞭をとっておられるとはまったく知らなかった。タイトル・内容ともに竹内先生らしさにあふれていた。今後のますますのご活躍をお祈り申し上げます。(匿名希望)

報告「2011年度喜安記念業績賞紹介」につきましては、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■以前少しだけ使わせていただいたことのあるLSI高位合成システムも紹介され、当時、C言語からRTLが合成されることに大変感動したことを思い出しました。(永津貴大)

その他の記事に関しては、以下のようなご感想をお寄せいただきました。

■デジタルプラクティスの特集「減災ICT」を読み、日頃から減災に必要な技術を地道に検討もしくは実践することの重要性がひしひしと伝わってきた。(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■しばしばソースコードを紙面上に掲載されていますが、せっかくなのでGitHubなどに本会で紹介したコードをアップロードして、会員が自由にダウンロードできるようにしてほしいかがでしょうか。(匿名希望)

■オリンピックイヤーなので、代表選手に世界と渡り合う秘訣とか心構えとか伺えると面白いのではないだろうか(単なる思い付きですが)。(白井康之)

■導入しているシステムのROI算出方法とか、システム導入のチェックの仕方のトレンドが知りたい。良いシステム、悪いシステムの見分け方などの作る側の視点と導入する側の視点の違いなどが知りたい。(内田真利子)

■記憶の機能・構造の解明、またはそれを活かしたハードウェアやソフトウェアの開発を今後取り上げてほしい。(西尾建男)

【本欄担当 海老澤竜, 岸本頼紀/書評・ニュース分野】

これらのコメントはWeb版会員の広場「読者からの声」<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html>>にも掲載しています。Web版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会Webページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>>で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL: <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
情報処理学会 会誌編集部門
E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IP SJ カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「Applications and the Internet in Conjunction with Main Topics of SAINT 2012」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-D.html	10月15日(月)		
	会誌「情報処理」54巻表紙デザイン募集 http://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu54.html	10月31日(水)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-EMB.html	11月5日(月)		
	2012年度フェロー候補者推薦募集 http://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2012.html	11月5日(月)		
	デジタルプラクティス「ヘルスケアの現場を支えるIT」特集論文募集 http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0403s.html	11月5日(月)		
	論文誌「未来を切り開くコンピュータセキュリティ技術」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/13-E.html	11月30日(金)		
	「デジタルプラクティス」表紙デザイン募集 http://www.ipsj.or.jp/dp/info/design-boshu.html	11月30日(金)		
10月15日(月)～	第31回バイオ情報学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio31.html	8月30日(木)	当日のみ	タワーホール船堀
10月16日(火)～	組込みシステムシンポジウム2012(ESS2012) http://www.sigemb.jp/ESS/2012/	9月14日(金)	9月30日(日) 当日可	国立オリンピック記念 青少年総合センター
10月17日(水)～	第5回コンシューマ・デバイス&システム・ 第2回デジタルコンテンツクリエイション合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cds5dcc2.html	9月3日(月)	当日のみ	愛知工業大学
10月17日(水)～	第20回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2012) http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dpsws2012.html	6月29日(金)		ホテル奥道後
10月18日(木)～	第157回システムLSI設計技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm157.html	8月10日(金)	当日のみ	ホテルルイズ盛岡
10月19日(金)	情報科学シンポジウム http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cdsdcc2012.html		10月12日(金)	愛知工業大学
10月20日(土)	平成24年度(第63回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai.ecs.shimane-u.ac.jp	8月17日(金)		島根大学
10月24日(水)～	第169回知能システム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics169.html	9月1日(土)	当日のみ	ヤマハリゾート つま恋
10月26日(金)	第93回音声言語情報処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp93.html	8月24日(金)	当日のみ	NHK放送技術研究所 技研講堂
10月29日(月)	東海支部主催講演会「Erlang/OTP並行処理プログラミングシステムに見る情報セキュリティの未来」 http://www.ipsj-tokai.jp/jigyuu/lecture/index.html			名古屋大学 東山キャンパス
10月30日(火)～	第91回プログラミング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro91.html	9月10日(月)	当日のみ	日本丸メモリアル パーク
10月30日(火)～	コンピュータセキュリティシンポジウム2012 http://www.iwsec.org/css/2012/	8月3日(金)	10月9日(火)	くにびきメッセ (島根県立産業交流会)
11月1日(木)～	第150回ヒューマンコンピュータインタラクション・ 第36回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci150ubi36.html	9月3日(月)	当日のみ	お茶の水女子大学
11月1日(木)～	第178回ソフトウェア工学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se178.html	9月3日(月)	当日のみ	広島市立大学
11月1日(木)～	グループウェアとネットワークサービス研究会20周年記念 シンポジウム&ワークショップ2012 http://www.ipsj.or.jp/sig/gw/	8月26日(日)		東京農工大学
11月2日(金)	第142回アルゴリズム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/all142.html	9月7日(金)	当日のみ	岩手大学
11月7日(水)～	The Seventh International Workshop on Security (IWSEC2012) http://www.iwsec.org/			九州大学 西新プラザ
11月9日(金)～	第16回ゲームプログラミングワークショップ2012(GPW-12) http://sig-gi.c.u-tokyo.ac.jp/gpw/2012/	7月23日(月)	当日可	箱根セミナーハウス
11月11日(日)～	ICPR2012 第21回パターン認識国際会議 http://www.icpr2012.org/			つくば国際会議場
11月14日(水)	短期集中セミナー 「Exciting Coding!～ITスペシャリストが語るシステム開発の面白さ～」 http://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2012/Exciting_Coding/index.html		11月9日(金) 17:00迄	楽天タワー 2号館7F会議室
11月15日(木)～	第64回モバイルコンピューティングとユビキタス通信・ 第51回高度交通システム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mbl64its51.html	9月24日(月)	当日のみ	北海道大学 (札幌キャンパス)
11月15日(木)～	第153回マルチメディア通信と分散処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps153.html	10月2日(火)		彦根キャッスルホテル
11月16日(金)	第58回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/eip58.html	10月7日(日)	当日のみ	新潟大学 駅南キャン パス「ときめいと」
11月17日(土)～	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2012」 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-ch2012.html	8月17日(金)	当日可	北海道大学
11月18日(日)	第155回データベースシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs155.html	9月28日(土)	当日のみ	秋葉原コンベンションホ ール(秋葉原ダイビル)
11月19日(月)	連続セミナー2012 第5回「ビッグデータに立ち向かう機械学習」		定員になり次第	化学会館7Fホール

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html			立命館大学
11月20日(火)～	第5回 Web とデータベースに関するフォーラム (WebDB Forum 2012)		当日可	秋葉原コンベンションホール(秋葉原ダイビル)
11月21日(水)	http://db-event.jp.org/Webdbf2012/			九州大学 百年講堂
11月26日(月)～	第158回システム LSI 設計技術研究発表会 (デザインガイア 2012)	9月7日(金)	当日のみ	
11月28日(水)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm158.html			
12月1日(土)～	ネットワーク生態学研究グループ 第9回シンポジウム		定員になり次第	沖縄国際大学
12月2日(日)	http://www.jaist.ac.jp/~yhayashi/NetEcoG_top.html			
12月3日(月)	第122回情報システムと社会環境研究発表会	10月2日(火)	当日のみ	NTT 武蔵野研究開発センタ
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is122.html			
12月3日(月)～	第149回グラフィクスとCAD・第184回コンピュータビジョンとイメージメディア合同研究発表会	9月7日(金)	当日のみ	横浜国立大学 教育文化ホール
12月4日(火)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg149cvm184.html			
12月5日(水)	第123回システムソフトウェアとオペレーティング・システム・第27回組み込みシステム合同研究発表会		当日のみ	筑波大学東京キャンパス 文京校舎
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os123emb27.html			
12月6日(木)	連続セミナー 2012 第6回「ビッグデータ時代の自然言語処理」		定員になり次第	化学会館7Fホール/立命館大学
	http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2012/index.html			
12月6日(木)～	第24回コンピュータシステム・シンポジウム (ComSys 2012)	7月13日(金)		筑波大学 東京キャンパス
12月7日(金)	http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2012			
12月6日(木)～	第79回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会	10月10日(水)	当日のみ	福井市地域交流プラザ
12月7日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm79.html			
12月6日(木)～	第91回数値モデル化と問題解決・第32回バイオ情報学合同研究発表会	10月15日(月)	当日のみ	京都大学 桂キャンパス
12月7日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps91bio32.html			
12月7日(金)	情報アクセスシンポジウム 2012	10月17日(水)		日本マイクロソフト 品川本社
	http://ipsj-ifat.org/cfp/IAS2012/			
12月13日(木)～	インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS2012)	9月13日(木)		鹿児島大学 稲盛会館 郡元キャンパス
12月14日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iots2012.html			
12月14日(金)	第59回コンピュータセキュリティ研究発表会	10月15日(月)	当日のみ	慶應義塾大学理工学部 厚生棟中会議室
	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec59.html			
2013年				
	東海支部学生研究発表会助成	2月28日(木)		
	http://www.ipsj-tokai.jp/			
1月11日(金)～	第54回プログラミング・シンポジウム			ラフォーレ強羅
1月13日(日)	http://www.ipsj.or.jp/prosym/			
1月15日(火)～	2013年ハイパフォーマンスコンピューティングと計算科学シンポジウム (HPCS2013)	9月28日(金)		東京工業大学 蔵前会館
1月16日(水)	http://hpcs.hpcc.jp/			
3月6日(水)～	情報処理学会 第75回全国大会			東北大学 川内キャンパス
3月8日(金)	http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/75/			
9月4日(水)～	FIT2013 第12回情報科学技術フォーラム			鳥取大学
9月6日(金)	http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2013/			鳥取キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 9月25日 論文のキーワードを追加しました
- 9月24日 PRMS の通知メールの障害について
- 9月20日 研究会推薦博士論文速報公開しました
- 9月15日 人材募集情報 (Vol.53 No.10)
- 9月14日 英文サイトをリニューアルしました
- 9月12日 PRMS を ver.7.1 (20120829) にバージョンアップしました
- 9月10日 論文誌ジャーナルの別刷サービスを再開します
- 8月28日 コンピュータ博物館を更新しました
- 8月17日 経済産業省 産業構造審議会「人材育成WG報告書中間とりまとめ(案)」に対する意見

人材募集 (有料会告)



申込方法：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へE-mail、Faxまたは郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金：国公立教育機関、国公立研究機関 21,000円（税込）

賛助会員（企業） 31,500円（ 〃 ）

賛助会員以外の企業 52,500円（ 〃 ）

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金4,000円で同一内容を本会Webページに掲載できます。

申込先：情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係） E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

***特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと**

■首都大学東京大学院システムデザイン研究科

募集人員 教授または准教授 1名

所 属 情報通信システム学域

専門分野 情報セキュリティ、機械学習、自然言語処理

担当予定科目 情報工学に関する基礎・応用科目および教養科目（学部）、情報セキュリティ、機械学習、自然言語処理いずれかに関する応用科目（大学院）

応募資格 博士の学位を持ち、上記専門分野で研究業績のある方、かつ大学院博士後期課程の教育および研究指導の担当が可能な方

着任時期 2013年4月1日

応募締切 2012年10月15日（必着）

送付先/照会先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係

E-mail: kyoinsaiyo@jmj.tmu.ac.jp Tel(042)677-1111 (ext. 1028)

そ の 他 募集の詳細は、本学Webページ (http://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu.html)を参照ください

■(独)理化学研究所情報基盤センター

募集人員 技師 1名(定年制)

募集職種 スーパーコンピュータやサーバのシステム設計(HPC含む)やクラウドサービスの構築と運用、あるいはHPC応用分野での開発(大規模データ処理を含む)と利用者支援

専門分野 計算機科学、計算科学

応募資格 コンピュータやサーバ、ネットワーク、クラウドサービス等の知識を十分に持つ方。これらの構築の経験があることが望ましい。HPC応用分野での開発に応募する場合は博士号取得者(取得見込みを含む)

着任時期 2013年4月1日以降

提出書類 履歴書、業績一覧、主要論文別刷、抱負、推薦書2通(理事長宛)

応募締切 2012年10月25日(必着)

送付先/照会先 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 (独)理化学研究所情報基盤センター 鈴木富男 E-mail: suzuki@riken.jp

Tel(048)467-9396 「技師応募書類在中」と朱書き簡易書留 *応募書類は返却しないことをご了承ください

そ の 他 詳細はWebページ (<http://www.riken.jp/>)から採用情報を参照ください

■北海道情報大学経営情報学部システム情報学科

- 募集人員 教授または准教授 1名
 専門分野 ビジネス領域における情報システムの設計・開発に関する分野
 担当科目 情報システムの設計, コンピュータシステムⅡ, プロジェクトトライアル, ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ, 卒業論文などの情報学系科目と専門基礎科目, ならびに本学の通信教育課程の情報学系の科目である情報システムの設計およびシステム設計演習
 応募資格 次の要件を満たす方 (1) 博士の学位, またはそれと同等の優れた学識を有していること, (2) 専門分野に関する研究開発業績, あるいは実務経験を有していること, (3) 大学教育に対する見識と意欲を有していること
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 (1) 履歴書, (2) 業績リスト (学術論文, 講演論文, 著書, その他システム開発に関する具体的な業績を明記できるもの等に分類), (3) 主要業績別刷 (コピー可), (4) 教育についての抱負を記述したもの (1000文字以内), (5) 研究についての抱負を記述したもの (1000文字以内), (6) 推薦書1通, (7) 本人に関してご意見を伺える方2名の氏名, 所属, 電話連絡先
 応募締切 2012年10月31日 (必着)
 送付先 〒069-8585 北海道江別市西野幌59-2 北海道情報大学 学長 長谷川淳
 「システム情報学科教員応募書類在中 (情報システム系)」と朱書き書留
 照会先 経営情報学部システム情報学科 学科長 澤井 秀 E-mail: suguru.sawai@do-johodai.ac.jp Tel(011)385-4411 (ext. 310)
 その他 大学Webページ: <http://www.do-johodai.ac.jp/>
 選考方法: 書類選考の上, 面接を行います (面接に際しては, 模擬授業を行っていただきます)
 (1) 応募書類として提出していただいた個人情報に関しては, 採用選考のために限定して使用いたします。これらの個人情報は, 選考終了後に速やかに本学にて責任を持って破棄しますのでご了承願います。なお, 特別な理由により返却を希望される方は, 返却希望である旨明記し, 返却先住所等をお知らせください (2) 本学は, 男女共同参画を推進しております

■首都大学東京システムデザイン学部・研究科

- 募集人員 助教 1名
 所属 経営システムデザインコース・学域
 専門分野 情報ネットワーク工学または経営工学
 担当科目 情報ネットワーク工学と経営工学の実験・実習・演習およびプログラム実習など
 応募資格 博士の学位を持つ方, もしくは採用年月日までに取得見込みのある方
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 (1) 履歴書 (様式1), (2) 教育研究業績リスト (様式2), (3) 代表的研究業績説明書 (様式3), (4) 教育・指導実績リスト (様式4), (5) 外部資金実績リスト (様式5), (6) 社会貢献等業績リスト (様式6), (7) 応募者について所見を伺える有識者複数名の氏名・肩書・連絡先のリスト (様式任意), (8) 採用後の教育・研究・社会貢献活動の計画 (2000字以内で作成: 様式任意)
 応募締切 2012年11月9日 (必着)
 送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係
 「教員公募書類 (情報ネットワーク工学・経営工学 助教) 在中」と朱書き
 照会先 公募全般に関すること: 総務部人事課人事制度係 E-mail: kyoinisaiyo@jmj.tmu.ac.jp Tel(042)677-1111 (ext.1028)
 専門分野に関すること: 経営システムデザインコース長 山本久志 E-mail: yamamoto@sd.tmu.ac.jp Tel(042)585-8674
 その他 所定様式や詳細についてはWebページ (http://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu.html) を必ずご参照ください

■富山県立大学工学部情報システム工学科

- 募集人員 教授または准教授 1名
 専門分野 計算論, ソフトウェア基礎分野 (データマイニング理論, アルゴリズム設計, 計算複雑度, ソフトウェア基礎, 組合せ最適化, 数理計画法に関連した分野)
 応募資格 博士の学位を有する方
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 Webページ (<http://www.pu-toyama.ac.jp/siryoku/koubo.html>) で指定した書類
 応募締切 2012年11月9日 (必着)
 送付先/照会先 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学工学部情報システム工学科 太田 聡
 E-mail: ohta@pu-toyama.ac.jp Tel(0766)56-7500 (ext. 481)

■名古屋大学大学院工学研究科

- 募集人員 准教授 1名
 所属 電子情報システム専攻
 専門分野 3次元・自由視点映像処理を中心とした画像情報処理および符号化
 担当科目 工学部電気電子・情報工学科(電気電子工学コース)における科目を担当
 応募資格 博士の学位を有すること
 着任時期 2013年4月1日以降できるだけ早い時期
 提出書類 (1)履歴書, (2)研究業績リスト(20件程度に被引用件数を併記), (3)主要論文別刷(5編以内, コピー可), (4)これまでの研究概要(A4用紙2枚程度), (5)今後の研究計画および教育についての抱負(A4用紙1枚程度), (6)本人について照会が可能な方(2名以内)の氏名・所属・本人との関係・連絡先, (7)審査に役立つ応募者が判断するその他の事項
 応募締切 2012年11月12日(必着)
 送付先 〒464-8603 愛知県名古屋市中千種区不老町C3-1(631) 名古屋大学大学院工学研究科 電子情報システム専攻長 堀 勝
 「電子情報通信講座准教授応募書類在中」と朱書き書留
 照会先 電子情報システム専攻 教授 藤井俊彰 E-mail: fuji@nuee.nagoya-u.ac.jp Tel(052)789-3628 Fax(052)789-3628
 その他 詳細はWebページ(<http://www.nuee.nagoya-u.ac.jp/>)を参照ください

■熊本大学大学院先導機構

- 募集人員 助教 1名(テニユアトラック, 着任時から5年以内にテニユア審査が行われ, テニユアが取得できた場合には, 任期付きではなくなる)
 専門分野 知覚情報処理分野(キーワード: 生体信号処理, 知能ロボティクス, バーチャルリアリティ, 情報センシング, ヒューマンインタフェース, 環境動態解析など)
 応募資格 (1)博士の学位を有する若手研究者(博士号取得後10年以内(2013年4月1日現在)), (2)上記の専門分野において, 優れた研究能力および研究業績を有すること, (3)英語でのコミュニケーションと英語による指導ができること. 外国人の場合には, 学内外における諸業務の遂行が可能な日本語能力を有すること
 着任時期 2013年1月1日以降のできるだけ早い時期
 提出書類 (1)履歴書, (2)研究業績リスト, (3)主要論文別刷(5編まで, コピー可), (4)これまでの研究の概要(A4用紙2枚以内), ならびに今後5年程度の研究計画および抱負(A4用紙4枚以内), (5)本人についての所見を求め得る方2名の氏名, 所属, 連絡先, E-mailアドレス
 応募締切 2012年11月13日(必着)
 送付先 〒860-8555 熊本県熊本市中央区黒髪2-39-1 熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻 専攻長 松島 章
 「テニユアトラック教員応募書類在中」と朱書き簡易書留
 照会先 情報電気電子工学専攻 人間環境情報講座 内村圭一 E-mail: uchimura@cs.kumamoto-u.ac.jp Tel(096)342-3638(直通)
 その他 詳細はWebページ(<http://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/saiyou/>)を参照ください

■筑波大学図書館情報メディア系

- 募集人員 准教授 1名
 専門分野 情報学領域において, デジタルドキュメント・電子出版を対象とした情報伝播・知識共有・知識共生に関するシステム学
 担当科目 類: デジタルドキュメント, 図書館情報学に関する基礎的科目の講義と演習
 大学院: デジタルドキュメント, 演習. 大学院は英語による講義・演習を含む
 応募資格 教育と研究に熱意と能力があり, 情報学または図書館情報学関連の博士またはPh.D.を有し, デジタルドキュメントを扱う実用システムの開発に携わった経験があること
 着任時期 2013年4月1日予定
 提出書類 履歴書(E-mailアドレスを明記), 研究業績リスト(査読付き学術雑誌論文, 査読付き国際会議論文, その他などに分類), 主要研究業績リスト(5年以内の学術論文5編), 主要研究業績のコピー, 教育・実技・実務実績等業績目録, 研究・教育についての抱負, 外部資金獲得状況, 推薦書2通または意見をお伺いできる方3名の氏名と連絡先など
 応募締切 2012年11月20日(必着)
 送付先 〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2 筑波大学 図書館情報メディア系長 松本 紳
 「DD教員応募」と朱書き書留相当の手段で送付 *応募書類は返却いたしません
 照会先 図書館情報メディア系 佐藤哲司 E-mail: satoh@slis.tsukuba.ac.jp
 その他 書類審査合格者に対して面接審査を実施します. 旅費等は支給しません
 提出書類の詳細は筑波大学教員公募Webページ(<http://www.tsukuba.ac.jp/update/jobs/>)を参照ください

■山形大学大学院理工学研究科

募集人員 准教授 2名
 所 属 情報科学分野
 専門分野 情報科学の基盤分野から先端的应用分野までの全般
 担当科目 ソフトウェア工学, 画像工学, 暗号とセキュリティ, 情報計画工学, データベース論, 電子回路, 計算機基礎
 応募資格 博士の学位を有し, 大学院博士後期課程の教育・研究指導ができる方(詳細は「その他」参照)
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 (1)履歴書, (2)研究業績リスト, (3)教育に関する実績・抱負, (4)研究に関する抱負と情報科学分野での意義, (5)学会活動, 地域貢献等の社会活動実績, (6)組織内業務と管理・運営等の実績, (7)自己アピール, (8)応募者について参考意見を伺える2名の方の所属・氏名と連絡先, (9)主要学術研究論文(5編以内)
 ※以上の書類すべてをできるだけ1つのpdfファイルにしE-mail(10MB以下)もしくはCDで
 応募締切 2012年11月21日(必着)
 送付先/照会先 〒992-8510 山形県米沢市城南4-3-16 山形大学大学院理工学研究科 情報科学専攻長 平中幸雄
 E-mail: zioi@yz.yamagata-u.ac.jp Tel(0238)26-3322
 その他 詳細はWebページ(<http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/openposi/>)をご覧ください

■明星大学情報学部情報学科

募集人員 准教授または助教 1名(准教授は任期なし, 助教は任期3年, 再任(任期1年)は2回を限度. 選考の結果, 准教授への昇格の道がある)
 専門分野 コンピュータグラフィクス, デジタル映像処理, プログラミング, 情報学基礎
 担当科目 コンピュータグラフィクス, プログラミング関連科目, 情報学基礎科目, 情報学実験など
 応募資格 教育に関しては, 学部学生の基礎から専門までの幅広い授業および学生指導に熱意を持ってあたり, 大学における該当科目の教歴を有することが望ましい. 研究に関しては上記専門分野において高い研究能力を有すること. 博士の学位を有することが望ましい, 大学院における研究指導ができること
 着任時期 2013年4月1日
 提出書類 個人調書票および研究業績一覧表(本学指定のもの)1部, 主要著書・論文(3編, コピー可), 担当授業予定科目の中から1科目についての講義計画1部, 本学での教育および研究に対する抱負(1200字程度), 可能であれば推薦書および参考意見を聞くことができる方の氏名・所属・連絡先 ※詳細はWebページ(<http://www.meisei-u.ac.jp/recruit/index.html>)をご覧ください
 応募締切 2012年11月24日(必着)
 送付先 〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1 明星大学情報学部 学部長 蓮池和夫
 「情報学部教員応募書類在中」と朱書き宅配便または書留 *応募書類は著書以外返却いたしません
 照会先 情報学部支援室 E-mail: is-info@gad.meisei-u.ac.jp Tel(042)591-6239 Fax(042)591-5452
 その他 応募書類は, 選考の進行状況に応じて追加していただく場合があります, 詳細な応募要項はWebページ(<http://www.meisei-u.ac.jp/recruit/index.html>)を参照ください. 本学指定の用紙は, 上記よりダウンロードの上ご使用ください
 「JRECIN研究者人材データベース」(<http://jrecin.jst.go.jp/>)にも掲載しております

■首都大学東京大学院システムデザイン研究科

募集人員 助教 1名
 所 属 情報通信システム学域
 専門分野 情報通信工学, 計算機工学, データ工学, 情報セキュリティ, 機械学習, 自然言語処理
 担当予定科目 情報通信工学の実験・演習およびプログラム実習など
 応募資格 博士の学位を持つ方, もしくは採用年月日までに取得見込みのある方
 着任時期 2013年4月1日
 応募締切 2012年11月30日(必着)
 送付先/照会先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 公立大学法人首都大学東京 総務部人事課人事制度係
 E-mail: kyoinasaiyo@mj.tmu.ac.jp Tel(042)677-1111 (ext.1028)
 その他 募集の詳細は, 本学Webページ(http://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu.html)を参照ください

■函館工業高等専門学校生産システム工学科

募集人員	准教授または助教 1名
専門分野	情報数理分野
担当科目	情報数学, 情報理論, 符号理論, 数理計画法, 工学実験, 卒業研究(本科), 応用解析学, 数値解析論, 特別研究(専攻科)など, 将来, セキュリティやパターン認識の科目も担当していただく予定
応募資格	高専における教育, 研究および学生指導と学校運営に理解と熱意のある方. 博士の学位または技術士の資格を有する方(採用予定日までに取得見込みの方を含む). 共同研究, 公開講座, 生涯学習等地域貢献に意欲のある方
着任時期	2013年4月1日
提出書類	①履歴書, ②研究業績目録, ③研究業績概要(A4用紙1200字以内, 書式自由), ④主要論文別刷(3編, コピー可)各3部, ⑤教育, 学生指導および管理運営等に関する実績, ⑥着任後の教育, 研究, 学生指導等に関する抱負(A4用紙2000字以内, 書式自由), ⑦推薦書1通または照会可能な方(氏名, 所属, 住所, 電話, FAX, E-mailアドレス等)2名 ※①, ②および⑤の書式は, 下記公募のWebページからダウンロードできます
応募締切	2012年11月30日(必着)
送付先	〒042-8501 北海道函館市戸倉町14-1 函館工業高等専門学校 学校長 岩熊敏夫
照会先	情報工学科 主任 太刀川寛 E-mail: tatikawa@hakodate-ct.ac.jp Tel(0138)59-6445
その他	詳細はWebページ(http://www.hakodate-ct.ac.jp/)を参照ください

■北海道大学情報基盤センター

募集人員	准教授 1名(常勤, 任期なし)
所属	メディア教育研究部門
専門分野	メディア教育研究部門では, 現在, 情報教育の高度化, 教育の情報化, 教育のオープン化, ICTを利活用した教育・学習および支援システムに関する研究, ICTを利活用した協調学習を基盤とするコミュニケーション能力育成に関する研究を行っています. 本公募では, 教育のオープン化およびICTを利活用した教育・学習に関し, 先進的な教育・研究を推進できる方を求めます
任 務	所属部門において専門分野の研究に従事し, 大学院教育を担当する. 全学教育科目を担当する. 本センターの教育情報システムの企画・管理・運用およびセンターの運営等関連業務を担当する
応募資格	次の要件をすべて満たす方 (1)博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む)を有する, (2)教育のオープン化, ICTを利活用した教育・学習にかかわる研究の実績を有する, (3)教育用の情報システムの運用・支援の実績を有する, (4)学会活動等社会貢献活動の実績を有する, (5)大学院博士課程における教育・研究指導を担当する能力を有する
着任時期	2013年4月1日採用予定
提出書類	(1)履歴書, (2)業績リスト, (3)主要業績の原著物(5編, コピー可), (4)主要業績の説明および教育実績を含む研究・教育活動の概要, (5)教育用の情報システムの運用・支援の実績の概要, (6)競争的資金の獲得状況, (7)所属学会と役職等活動歴, その他社会貢献活動, (8)受賞歴, その他教育・研究活動および学会活動等社会貢献活動を評価できる資料, (9)将来の研究・教育に関する抱負と展望または応募の趣旨, (10)所見を求め得る方2名以内の氏名と連絡先 ※詳細は下記のWebページ掲載の正式公募文書を参照
応募締切	2012年11月30日(17時必着)
送付先	〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西5 北海道大学情報環境推進本部情報推進課 総務企画担当 「メディア教育研究部門准教授応募書類在中」と朱書し簡易書留 Tel(011)706-2923
照会先	情報基盤センター メディア教育研究部門教授 布施 泉 Tel(011)706-3556
その他	情報基盤センター(研究部門構成を含む)については, 本センターWebページ(http://www.iic.hokudai.ac.jp/)を参照ください

■神奈川工科大学ホームエレクトロニクス開発学科

募集人員	助教 1名(任期制)
専門分野	ネットワーク家電(ホームネットワーク, HEMS, ネットワークによる家電制御など)
担当科目	基礎電磁気学や電気電子回路等の演習, 家電工学プロジェクト, 企業連携プロジェクト等
応募資格	博士の学位を有し(取得見込み可), 教育研究に熱心な方
着任時期	2013年4月1日以後のなるべく早い時期
提出書類	履歴書, 研究業績リスト等, 詳細はWebページ参照
応募締切	2012年12月1日(必着)
照会先	ホームエレクトロニクス開発学科 教授 奥村万規子 E-mail: home2012@he.kanagawa-it.ac.jp
その他	詳細はWebページ(http://www.kait.jp/recruit/)を参照ください

■筑波大学図書館情報メディア系

募集人員 特任助教 1名(任期3年, 最長2年間(着任後5年まで)延長可, 再任はありません)
 専門分野 情報工学, 情報科学
 担当科目 情報学群・情報メディア創成学類における授業, 演習, 実習等にかかわる情報処理教育環境の整備に従事するとともに, コンピュータリテラシー実習等の授業科目を担当します
 応募資格 博士の学位を有し(取得見込みを含む), 情報メディアにかかわる研究・教育ができる方
 着任時期 2013年4月1日
 応募締切 2012年12月1日
 照会先 図書館情報メディア系 教授 杉本重雄 E-mail: sugimoto@slis.tsukuba.ac.jp
 その他 応募書類など, 詳しくは筑波大学教員公募のWebページもしくは科学技術振興機構研究者人材データベースをご覧ください

■電気通信大学大学院情報理工学研究所

募集人員 教授または准教授 1名(常勤)
 所属 情報・通信工学専攻
 専門分野 データ工学分野(データモデル, データベースシステム, NoSQL型データベース, 並列・分散データベース, マルチメディアデータベース, ストリームデータ処理, データマイニング, Web・SNSマイニング, ビッグデータ, センサネットワーク, ユビキタスネットワーク, クラウドコンピューティング, セキュリティ・プライバシー, 情報可視化など)
 応募資格 博士の学位を有し, 大学院生の指導が可能なる方。上記専門分野において実績があり, 教育と研究を通して同分野の発展に貢献できる方
 着任時期 2013年4月1日以降のできるだけ早い時期
 応募締切 2012年12月3日(必着)
 照会先 情報・通信工学専攻 教授 沼尾雅之 E-mail: numao@cs.uec.ac.jp
 その他 応募資格, 応募書類, 送付先等については本研究所Webページ(<http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/>)の教職員公募欄に掲載中の正式な公募文書を必ずご覧ください

■富山大学大学院理工学研究所

募集人員 助教 1名(任期5年, 審査を経て再任可)
 所属 生命・情報・システム学域ヒューマン・生命情報システム学系(電気電子システム工学科担当)
 研究分野・専門分野 知能ロボティクス(進化ロボティクス, 機械学習, 強化学習, マルチロボットシステムなど)
 着任時期 採用決定後できるだけ早い時期(2013年4月1日以降)
 応募締切 2012年12月21日(必着)
 照会先 理工学研究所 教授 中島一樹(工学部電気電子システム工学科担当) E-mail: kazukin@eng.u-toyama.ac.jp Tel(076)445-6720
 その他 詳細はWebページ(<http://www.u-toyama.ac.jp/jp/employ/index.html>)を参照ください

■弘前大学大学院理工学研究所

募集人員 教授 1名
 所属 電子情報工学コース
 専門分野 コンピュータサイエンス, コンピュータエンジニアリング
 応募資格 博士の学位を有し, 当該専門分野における研究業績があり, 学部・大学院の教育と研究を担当できる方
 着任時期 2013年7月1日以降のできるだけ早い時期
 応募締切 2012年12月25日
 送付先/照会先 弘前大学大学院理工学研究所 電子情報工学コース長 小野口一則 E-mail: onoguchi@eit.hirosaki-u.ac.jp
 Tel(0172)39-3668
 その他 提出書類など詳細は本校Webページ(<http://www.hirosaki-u.ac.jp/saiyo/index.html>)を参照ください

情報処理学会 第 75 回全国大会
【大会スローガン：ここから始まる情報社会の未来】
一般セッション・学生セッション
講演募集案内

【会期】2013年3月6日(水)～8日(金)
【会場】東北大学 川内キャンパス

(宮城県仙台市青葉区川内 41)
共催:東北大学 大学院情報科学研究科
後援:東北大学、仙台市、仙台観光コンベンション協会

第 75 回全国大会ホームページ
<http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/75/index.html>

情報処理学会では、第 75 回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。毎回 1,200 件を超える発表申込を頂き活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮って御申込下さい。

【募集分野】

以下の分野で募集を行います。
 詳しくは第 75 回全国大会ホームページをご覧ください。

1. アーキテクチャ
2. ソフトウェア科学・工学
3. データベースとメディア
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

【講演募集内容と使用言語】

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。
 (情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

【講演申込資格】

申込種別	資格
一般セッション	不問
学生セッション	高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者

【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】

講演申込種別	講演時間	原稿頁
一般セッション	20 分	2 頁
学生セッション	15 分	2 頁

【講演申込・原稿投稿日程】

講演申込・原稿投稿受付開始:2012年9月10日(月)
 講演申込・修正・取消 締切日:2012年11月22日(木)
 原稿投稿・差換え締切日 :2013年1月11日(金)

【講演申込・原稿投稿方法】

講演申込、原稿投稿は、標記の第 75 回全国大会ホームページからお願い致します。

【講演申込にあたっての注意事項】

- *講演申込は講演発表者ご本人様で行って下さい。
- *講演申込締切後の申込情報変更は、一切受け付けません。
- *講演の代理(代読)は原則として認めません。
- *講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて次のアドレスまでお願い致します。[ipsj75@gakkai-web.net]
- *講演申込登録締切後に講演をキャンセルされましても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払い頂くこととなりますのでご注意ください。

*講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は論文の公知日(大会初日)から3ヶ月経過以降の予定です。

【講演参加費・講演論文集代(税込)】

申込種別	会員種別	費用(税込み)
一般セッション 学生セッション (1件の申込につき)	正会員	10,000円
	学生会員	6,000円
	一般非会員	25,000円
	学生非会員	15,000円
講演論文集 (希望者のみ)	全会員種別	8,000円

- *会員とは、講演者が 本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。但し本会に入会申請中の方も会員費用で申込みます。
- *本会に入会申請中の方は11月22日(木)までに入会申請を完了してください。期日までに入会申請がされていない場合は入会申請中で講演申込をされても非会員の講演費を請求させていただきます。
- *電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申込みます。
- *講演参加費には、講演料、全論文収録の DVD-ROM、大会参加費、本人論文の別刷り 50 部が含まれます。
- *講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集 1 部に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。
- *上記の講演参加費は、1 件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

【表彰について】

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。以下それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限りますので、非会員の方は当会にご入会を頂き講演申込を頂くことをお勧め致します。

賞の種類	受賞者
大会優秀賞	全国大会で発表された当会の会員で、大会奨励賞の対象とならなかった方のうち、特に優秀な論文の登壇発表者 10 名以内。
大会奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学部在学から卒業後 10 年までの新進の科学者または技術者の論文の登壇発表者 10 名以内。
学生奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、各学生セッションで発表された中から、優秀な発表と判断された 1 名に対して大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。
学会推奨 卒論・修論 認定	全国大会で発表された当会の会員で、学生セッションで発表された認定希望者の中から、学会による卒業論文・修士論文の推奨認定。

【講演機器】

講演機器は、プロジェクターになります。接続ケーブルは、Mini D-sub15ピンです。ノートPCは、準備しておりませんので各自で必ずご持参願います。

【大会最新情報の掲載】

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演、イベント企画セッション等の詳細は、第 75 回全国大会ホームページへ逐一掲載してまいりますので御確認下さい。

【問合せ先】

一般社団法人情報処理学会 事業部門
 Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375
 e-mail:jigy@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページまたは 1/4 ページ	（主催・共催）	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			（協賛）	
		広告として取り扱う		
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
			* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。	

■申込方法

任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
（1 ページ） 天地 260mm × 左右 175mm
（1/2 ページ） 天地 130mm × 左右 175mm
（1/4 ページ） 天地 65mm × 左右 175mm
* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，（所属），専門分野，（担当科目），応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限

毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

会誌「情報処理」54巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

- ・A4判（天地 297mm× 左右 210mm）4色フルカラー。
- ・描画手法は問いません。
- ・「情報処理」の題字、巻号、法定文字、記事タイトル等必要項目は現会誌をご覧ください。
- ・簡単なデザインコンセプトを添えてください。
- ・応募資格は問いません。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

- ・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。
- ・採用作品の著作権（著作権法第27条、第28条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。
- ・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2012年10月31日（水）（必着）

結果通知 2012年11月下旬

賞 金 採用者1名に5万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.53 No.10 (Oct. 2012)

【一般論文】

- Clustering Large Attributed Graph[☆] Jeffrey Xu Yu 他
- Considerations on Risk Communication for IT Systems and Development of Support Systems[☆] Ryoichi Sasaki 三橋一郎 他
- 弱単項 TRS の E 重なり性について 中川博之 他
- ゴール指向要求記述の整形に基づいたソフトウェアシステム進化手法 中川博之 他
- 単純セルオートマトンルール 110 における周期的背景と 1/f ゆらぎ † 蜷川 繁

- 多言語音声の同時認識システムにおける翻訳モデルとスコア計算の高速化 大村絵梨 他

☆: 招待論文 Invited Paper

*: 推薦論文 Recommended Paper

†: テクニカルノート Technical Note



論文誌トランザクション掲載論文リスト (Oct. 2012)

【論文誌 コンピューティングシステム Vol.5 No.5】

- メモリ消費電力に基づく CPU 周波数動的制御手法の評価 三輪真弘 他
- 超低消費電力再構成アクセラレータ CMA の PE アレイアーキテクチャの最適化 小崎信明 他
- VLIW 型プロセッサにおける Mixed Power Gating の研究 石井義史 他
- 省電力化のためのマッチングに基づく仮想計算機パッキングアルゴリズム 高橋里司 他
- デッドロック検出の厳密化による LogTM のアボート削減手法 堀場匠一朗 他
- Starving Writer の解消による LogTM の高速化 江藤正通 他
- FRT-2-Chord: one-hop と multi-hop のシームレスな移行が可能かつ経路表に対称性を持つ DHT アルゴリズム 安藤泰弘 他
- オーバレイネットワークを用いたマルチサイト仮想クラスタ構築システム 多田大輝 他
- 高性能分散計算環境のための認証基盤の設計 合田憲人 他
- クラウド基盤ソフトウェアにおける Failure-Oblivious Computing 導入 杉本章義 他
- spike 領域をリアルタイムに高速ストレージに移動することが可能な階層ストレージシステムの提案 大江和一 他

- 広域分散ファイルシステムのための適応的な先読み手法 堀内美希 他
- サーバ・チューニング記述のためのスクリプティング環境 相川拓也 他
- MPI_Allreduce の「京」上での実装と評価 松本 幸他
- 倍精度正方形行列特異値分解アルゴリズムの GPGPU 上での性能・精度評価 廣田悠輔 他

【Transactions on Computer Vision and Applications Vol.4】

- Optimized Codebook Construction and Assignment for Product Quantization-Based Approximate Nearest Neighbor Search Yusuke Uchida 他
- Theoretical Analysis of Multi-View Camera Arrangement and Light-Field Super-Resolution Ryo Nakashima 他
- Super-Resolved Free-Viewpoint Image Synthesis Based on View-Dependent Depth Estimation Keita Takahashi 他
- 3D Face Reconstruction and Gaze Estimation from Multi-view Video using Symmetry Prior Qun Shi 他
- A System for Capturing Textured 3D Shapes based on One-shot Grid Pattern with Multi-band Camera and Infrared Projector Kazuhiro Sakashita 他



研究成果を
発表するなら
どこがいいかな？

この分野で
未来の情報社会を
リードできそうだ。

よし！
情報処理学会に入会して
論文を投稿しよう！

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

会員募集!!



申込/照会先 一般社団法人 情報処理学会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail:mem@ipsj.or.jp

日本のコンピュータ史

情報処理学会歴史特別委員会 編
A5判・388頁 定価7980円(本体7600円+税)

The History of Japanese Computers

1980年から2000年の20年間の日本のコンピュータの歴史を情報処理学会歴史特別委員会で検証してまとめたものです。この時代は、パソコンとインターネットの時代へとITが大きく変貌と遂げた激変の時代であり、その最前線で関わった人たちによって執筆されています。

1960年以前の歴史をまとめた「日本のコンピュータの歴史」と1960年から1980年をまとめた「日本のコンピュータ発達史」をCD-ROMに収録して添付しています。



【編集委員会】

委員長：笈田 弘(前沖電気工業株式会社)

幹事：松永俊雄(東京工科大学名誉教授)

委員：旭 寛治(前株式会社日立製作所)／鶴飼直哉(前富士通株式会社)／浦城恒雄(東京工科大学名誉教授)／坂井修一(東京大学)／前島正裕(国立科学博物館)／山田昭彦(コンピュータシステム&メディア研究所)／和田英一(東京大学名誉教授)

【目次】

第1章 日本のコンピュータ史概論(1980年まで)

第2章 日本のコンピュータ史概論(1980年から2000年まで)

第3章 日本のコンピュータの発展 汎用大型コンピュータ(メインフレーム)／オフィスコンピュータ／パーソナルコンピュータ／スーパーコンピュータ／ワークステーション・サーバ／日本語ワードプロセッサ(ワードプロセッサ)／周辺機器／専用端末装置システム／ソフトウェア／文字コード／大学など研究機関での活動

第4章 ネットワーク社会への展開 ネットワーク環境の変遷／OSIの始まりと終焉／インターネット／モバイルコミュニケーション／電子商取引

第5章 情報技術分野の主要な研究開発プロジェクト 概要／第五世代コンピュータ／科学技術用高速計算システム／リアルワールド・コンピューティング／TRONプロジェクト／DIPS

第6章 その後の進展と今後の展望

年表・年譜

「日本のコンピュータ史」購入申込書

送付先 ■ 〒101-0062 千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F 一般社団法人 情報処理学会出版担当
Tel: (03)3518-8371 (部門直通) Fax: (03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp

会員価格 ■ (送料・税込み) **7,182 円** *学会間の相互協力により、情報処理学会、電気学会、照明学会、電子情報通信学会、映像情報メディア学会の5学会の個人・法人会員の方は、会員価格で購入できます。

記入欄

◎所属学会

学会名： _____ 会員 No.： _____

◎購入申込冊数

購入申込冊数 _____ 冊 合計金額 _____ 円

◎お支払い方法 下記の該当お支払い方法にチェック☑し、見積・納品・請求書の希望枚数をご記入ください。

●お支払い方法： 銀行 郵便振替 現金持参

●見積・納品・請求書(3枚綴り)： _____ 通 希望 請求書宛先： _____

◎送付先 (*は必須事項)

ご氏名*：(漢字) _____ (カナ) _____

送付区分*： 自宅 勤務先

ご住所*： 〒 _____

会社/学校名： _____ 所属： _____

Tel*： _____ Fax： _____

E-mail*： _____

◎通信欄 (要望事項等あればご記入ください)

CONTENTS

Preface

Who Owns the Information? -- Nuclear Accident and "Elite Panic"
Koichi KITAZAWA

Special Features

Tourism Informatics

- 1134 0. Foreword
Hitoshi MATSUBARA, Hideyuki NAKASHIMA (Future Univ. Hakodate) and Keiji SUZUKI (Hokkaido Univ.)
- 1136 1. Tourism Informatics
Hitoshi MATSUBARA (Future Univ. Hakodate)
- 1140 2. Role of ICT in Tourism Policy
Reiko FUJITA (former Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism)
- 1146 3. Action Research in Tourism Informatics - Hokudai Gourmet Expo -
Hidenori KAWAMURA and Keiji SUZUKI (Hokkaido Univ.)
- 1153 4. Geocaching : A Game Embedded in the Real World and Its Tourism Elements
Yohei KURATA (Tokyo Metropolitan Univ.)
- 1159 5. Theory of Tourism Marketing : Towards Effective Service Innovation
Junichi UCHIDA (Hokkaido Univ.)
- 1165 6. Tourism Restoration After the Disaster : Changes of East Asian Consumers and Consumer Marketing
Naoya ITO (Hokkaido Univ.)
- 1172 7. A Case of "AMANE Project" : Construction of Digital Contents for Historical and Cultural Tourism
Hiroshi HORII (AMANE. LLC), Ayako SAWADA (Japan Advanced Institute of Science and Technology) and Masaharu HAYASHI (Hitotsubashi Univ.)
- 1178 8. New Value Creation for Tourism in Hiraizumi and the Utilization of Information - From the Viewpoint of Regional Cooperation -
Akihiro ABE (Iwate Prefectural Univ.)
- 1184 9. Information Propagation Network for 2012 Tohoku Earthquake and Tsunami on Twitter
Masahito YAMAMOTO (Hokkaido Univ.), Hiroya OGASAWARA (NS Solutions Corp.), Ikuo SUZUKI (Kitami Institute of Technology) and Masashi FURUKAWA (Hokkaido Univ.)
- 1192 10. Tourism Information Services based on Digital Archives
Toshio KAWASHIMA (Future Univ. Hakodate)

- 1198 11. Tourist Information System Using Augmented Reality in Otaru
Hidemi FUKADA (Otaru Univ. of Commerce) and Toshihiro NAKAE (NTT Comware Corp.)
- 1204 12. Audio Guide Technology for the Tourist Support
Koushi KAWAMOTO (Fuji Xerox Co., Ltd.)

Articles

- 1210 Trend of Mobile Healthcare Technologies
Shoichi HORIGUCHI, Kouichi OOTA and Hikaru TAKEI (NTT Docomo, Inc.)
- "Peta-gogy" for Future
- 1217 Think with Your Own Heads!
Etsuya SHIBAYAMA (The Univ. of Tokyo)
- 1218 The Examples of the Cooperation between a High School and a University about the Informatics Education in a Chiba Prefectural Kashiwanoha Senior High School
Takafumi NAMEKAWA (Chiba Prefectural Kashiwanoha Senior High School)
- 1222 Computer Science Education for Women Students at the University Level : Recent Examples from the World
Nobuko KISHI, Akihisa KODATE and Manabu SUGIURA (Tsuda College)

Column : Professor IT Teaches IT in Egypt

- 1226 Egyptian People Like Japan and Japanese
Ikuo TAKEUCHI (Waseda Univ.)

Series : Shigeki Hosokawa Smartphone Apps Development Project

- 1228 Development Camp
Yasushi ANZO (Freelance Journalist for IT and Consumer Electronics)

Senior Column : Messages on Favorite IT

- 1230 Win-Win Outcome Thinking and AKB48 Election
Miwako DOI (Toshiba Corp.)

-
- 1231 Conference Report

協定学会との正会員会費相互割引について

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。
 本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/member/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

●協定学会名・相互割引率 (正会員会費が割引対象)

IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
IEEE-CS	(IEEE Computer Society)	10%
ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
CSI	(Computer Society of India)	20%
ASTI	(Association Francaise des Sciences et Technologies de l' Information)	10%

※協定学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/annai/kanrenlink/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

●本会への申請方法

会費割引を希望する正会員は、次のフォームから申請してください。8月以降の申請は次年度会費を割引します。
 正会員会費割引申請フォーム (<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-seikaiin-kaihiwaribiki.html>)
 初めて申請する方は上記協定各学会正会員の会員証コピーを Fax 等で送ってください。割引適用は1学会分といたします。
 ※これから入会を希望する方も同様に申請できます。入会申込書 (正会員) (https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai_sei.html) をご確認ください。

■照会先：会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375

ご意見をお寄せください！

【11月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高専など）
(e) 学生 (f) その他 4- []
- (5) 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教員（大学・大学院）(h) 教職員（小・中・高校・高専など）
(i) 学生 (j) その他 5- []
- (6) 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6- []
- (7) 性別：(a) 男性 (b) 女性 7- []
- (8) あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ 8- []
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9- []
- (10) 今月号（2012年11月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：情報はだれのものか 10-1- []
- 特集：観光情報学
1. 観光情報学 10-2- []
2. 観光政策における ICT の活用について 10-3- []
3. 観光情報学におけるアクションリサーチ 10-4- []
4. ジオキャッシング：現実世界に埋め込まれたゲームとその観光的要素 10-5- []
5. 観光マーケティング論 10-6- []
6. 震災後の観光復興 10-7- []
7. 遍（あまね）プロジェクト：歴史観光情報コンテンツの生成・配信 10-8- []
8. 平泉観光の新たな価値創造と情報の利活用 10-9- []
9. 東日本大震災時の Twitter における情報伝播ネットワーク 10-10- []
10. デジタルアーカイブスを活用した観光コンテンツ 10-11- []
11. AR による小樽観光ガイド 10-12- []
12. 音声観光ガイド技術 10-13- []
- モバイルヘルスケア技術の動向 10-14- []
- べた語義：コラム：自分たちの頭で考えろ！ 10-15- []
- べた語義：千葉県立柏の葉高等学校における情報教育に関する高大連携の取り組み例 10-16- []
- べた語義：女子大学生のための情報科学教育 10-17- []
- IT 先生、エジプトで IT を教える：エジプトの人たちは日本と日本人が好き 10-18- []
- 細川茂樹 アプリ開発プロジェクト：第 6 回 開発合宿 10-19- []
- IT 好き放題：Win-Win 「出口」思考と AKB48 総選挙 10-20- []
- 会議レポート：ACM SIGIR 2012 参加報告 10-21- []
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から 1 つだけ選び（例：10-8 の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。
上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事 11-1- []
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 11-2- []
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 観光情報学：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見や感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、論文誌（デジタルプラクティス）、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、論文誌（トランザクション）、国際会議、IFIP 委員会
■ 事業部門			
事 業	jigy@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム
■ 管理部門			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/	

昔から観光が大好きであった。大学時代には東京から何度も北海道に足を運んだ。北海道内乗り放題の切符を買って、夕方に上野で急行に乗ると早朝に青森に着いて今は無き青函連絡船に乗って昼に函館に着くという行程であった。船から函館山を見て北海道に近づいていることに興奮したものである（いまの大学に勤めることになったことと関係があるかもしれない）。当時はまだ国鉄で廃線になる前の路線が残っていたので、ユースホステルをはしごしながら広い北海道を鉄道で動き回った。当時は将来観光を仕事にすることになるとは思ってもみなかつ

たが、将棋や星新一のことも考えると自分に趣味を仕事にする傾向があるのは否めないような気がする。観光を仕事にするとおおびらに観光ができてうらやましいと思われるかもしれないが、趣味が仕事になるとそれまでのように無心に楽しむことができないという悩みがある。最近（鉄道乗り放題ではフェリーに乗れなかったという理由で）大学時代に行き損なっていた焼尻島と天売島に行ってきた。観光情報学の研究を進めてこれらの島々の観光振興につなげられるとうれしい。

（松原 仁／本特集エディタ）



次号（12月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」電子書籍の未来

「電子書籍元年」とはなんだったのか？／電子書籍等のデジタルコンテンツの長期保存と、将来にわたっての利用の保証—文化的資産の保存に向けた関係機関との連携協力—／出版社による電子書籍への取り組み—電子書籍流通基盤の構築—／電子出版を巡る世界の潮流—アメリカ／「作家」がとらえる電子書籍の実像—電子書籍体験を通して／電子書籍を巡る最新技術動向—EPUB3を中心に／日本における電子出版ビジネスと電子図書館をめぐる政策動向／「電子書籍」化する論文の現在—CiNiiの展開を中心に

解 説：プログラミングコンテスト奮戦記—アルゴリズム・パズルの面白さと奥深さ—

教育コーナー：ぺた語義

コラム：IT先生、エジプトでITを教える／巻頭コラム／シニアコラム：IT好き放題

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約150名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙またはWebページ（<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>）をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

広告のお申込み

■ 広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

■ 「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 23,000部
 体裁 A4判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm
 1/2頁 天地125mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■ 問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて(またはE-mailにて必要事項を記入の上)アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■ 「情報処理」 53巻11号 掲載広告(五十音順)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> KDDI 研究所……………前付2上 | <input type="checkbox"/> サイエンス社……………目次前 |
| <input type="checkbox"/> NTT ソフトウェア……………表4 | <input type="checkbox"/> 情報処理推進機構……………同封 |
| <input type="checkbox"/> インタフェース……………表2 | <input type="checkbox"/> 筑波大学……………前付2下 |
| <input type="checkbox"/> オーム社……………表2対向 | <input type="checkbox"/> 長崎県観光連盟……………前付最終 |
| <input type="checkbox"/> 科学技術振興機構……………前付3上 | |

すべての会社を希望

■ 資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 _____) _____

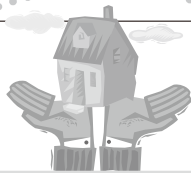
TEL (_____) _____ - _____ FAX (_____) _____

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は
広告総代理店 アドコム・メディア(株)

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail:mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (51口～)

HITACHI

Inspire the Next

(株) 日立製作所

●●● 賛助会員 (20～50口)

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI

Changes for the Better

三菱電機 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10～19口)

Google

グーグル (株)

GREE

GREE (株)

docomo

(株) NTT ドコモ

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3～9口)

NTT DATA

NTT データ (株)



NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

OKI

沖電気工業 (株)

楽R天

楽天 (株)

JISA

情報サービス産業協会

ilovex

(株) アイロベックス

uejima

(株) うえじま企画

SANBI

三美印刷 (株)

SONY

ソニー (株)

Panasonic

ideas for life

パナソニック (株)

Plat'Home

ぶらっとホーム (株)